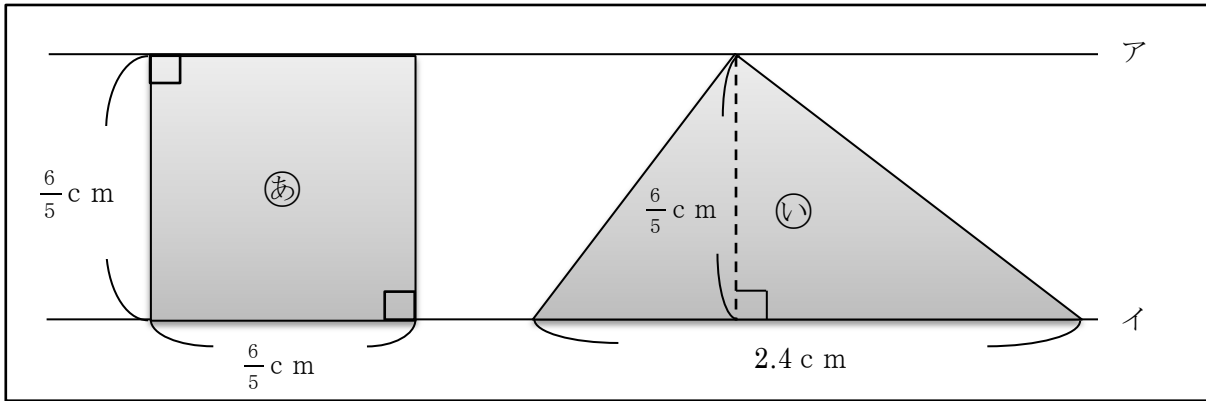


小6 小数と分数の計算 ( )年( )組( )番 名前( )

1 2本の平行な直線ア、イの間に、形の違う図形があります。蓮さんは、この2つの図形の面積について調べています。



〈予想〉  
 辺の長さや高さに気を付けて面積を求めたら、**あ**と**い**の図形は、  
 同じ面積になりそうだよ。

蓮さんは、「正方形**あ**と三角形**い**の面積は等しい」と予想しています。この予想は正しいといえるでしょうか。下の①と②から正しいほうを選んで、その番号を書きましょう。また、その番号を選んだ理由を書きましょう。

- ① 「正方形**あ**と三角形**い**の面積は等しい」といえる。
- ② 「正方形**あ**と三角形**い**の面積は等しい」といえない。

(番号)

①

(選んだ理由)

正方形**あ**は、 $\frac{6}{5} \times \frac{6}{5} = \frac{36}{25}$  (1.44)

三角形**い**は、 $2.4 \times \frac{6}{5} \div 2 = 2.4 \times 1.2 \div 2 = 1.44$

小数にそろえると、どちらも1.44cm<sup>2</sup>になるので、面積は等しいといえる。

底辺(一辺)の長さが、**あ**は、 $\frac{6}{5}$ cmで、1.2cm。**い**は、2.4cmだが、三角形の面積の公式に当てはめると、 $\div 2$ をすることになるので、 $2.4 \div 2 = 1.2$ (cm)となる。どちらも、 $\frac{6}{5} \times 1.2$ となるので、面積は等しいといえる。